

ハンドブック 2017 の改訂内容について

改訂の方針

ハンドブック 2016 をベースとし時点修正とする

- ①情報の現行化
- ②誤記および特に修正すべき部分の修正

主な改訂箇所の紹介（細かい改訂は省略）

第 2 章

- p13 図表 2-3 世界的な迷惑メールの割合やや上昇中に
- p18 図表 2-7 国内着迷惑メールの内容 金融関連と強壮系薬が増加
- p20 海外での迷惑メールの実例を最新に入換え
- p22 マルウェアスパムによく使われる言語とキーワードのページを新規追加

第 4 章

- p65 OP25B の効果の説明記事文面 e) f)の誤りを修正 ISP-A⇒ISP-B ISP-B⇒ISP-C

第 6 章

- p97 二国間の取組にカナダを追加

第 7 章

- p100 本協議会の取組になりすまし対策リーフレット改訂を追記
- p102 迷惑メール相談センターの取組に Stop!迷惑メールの日創設を追記
- p104 迷惑メール対策委員会の取組に「ナリタイ」を追記

参考資料

- p134 構成員の最新化

執筆者

- ・消費者庁
- ・シマンテック
- ・一般財団法人日本産業協会
- ・総務省
- ・一般財団法人日本情報経済社会推進協会(JIPDEC)
- ・技術 WG
- ・KDDI
- ・NTT ドコモ
- ・ソフトバンク
- ・インターネットイニシアティブ
- ・パイブドビッツ
- ・チーターデジタル
- ・インターネット協会迷惑メール対策委員会
- ・一般財団法人日本データ通信協会迷惑メール相談センター
- ・協議会事務局

以上